

第73回西日本泌尿器科学会総会 ダイバーシティ推進委員会企画プログラム
＜指導医教育コース＞

日時：令和3年11月5日（金） 14：55-16：15

会場：第1会場「宮崎観光ホテル 碧耀」

座長：西田 幸代（札幌医科大学）

山本 恭代（徳島大学）

基調講演：

「泌尿器科専門病院女性 CEO の一考察」

新村 友季子（にいむら病院 理事長）

鹿児島市の泌尿器科専門病院「にいむら病院」で CEO（最高経営責任者）を務められる新村先生より、医療現場でのワークライフバランスや働き方改革への対応、男性が取得する育児休暇、仕事や家庭における意識の性差、選択的夫婦別姓、などダイバーシティ推進に向けた多岐にわたる内容についてご講演いただきました。

ダイバーシティ推進委員会より

「ダイバーシティ推進委員の取り組みについて」

川崎 麻己（佐賀大学、高山病院）

これまでのダイバーシティ推進委員会の設立経緯とその歩み、各学会や大学における「ポジティブアクション」について発表した。

「ポジティブアクションのすすめ（女性座長推進の取り組み）」

小林 知子（岡山中央病院）

「ポジティブアクション」の一つとして、女性座長候補者リストの作成について報告し、より多くの登録、利用を呼び掛けた。

パネルディスカッション

新村 友季子（にいむら病院 理事長）

小林 知子（岡山中央病院）

川崎 麻己（佐賀大学、高山病院）

吉川 武志（いちおか泌尿器科）

伊藤 歌織（宮崎大学）

パネリスト、会場の参加者により、①ポジティブアクション、②女性医師の妊娠、出産といったライフイベント時の働き方や上司、同僚のサポート、③医師の働き方改革などについてディスカッションが行われた。

プログラム参加者数

現地参加：38名、Web 配信での参加：14名

